



## 事業所の皆様へ



会社、店舗等の事業活動から出る古紙類は、燃やすごみで出さず、資源物としてリサイクルしましょう。

古紙問屋に直接持ち込むか、回収を依頼してください。量に応じて、買い取ってもらえます。町内会のごみステーションには出さないでください。

### 古紙問屋

- ・(株)江口佐五七商店 (福道町 ☎ 0258-28-3570)
- ・北越紙源(株) 長岡事業所 (片田町 ☎ 0258-23-3427)
- ・北海紙管(株) 長岡営業所 (北陽2 ☎ 0258-89-6831)

※ シュレッダー裁断紙もリサイクルしています。詳しくは、上記の3業者にお問い合わせください。



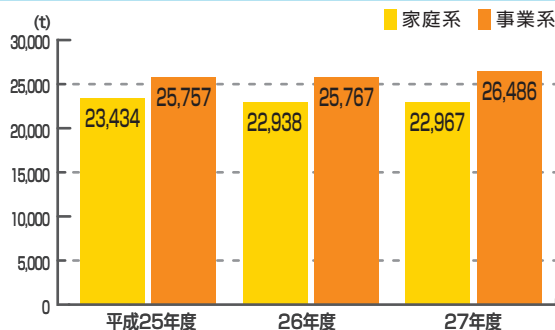
### 事業系の燃やすごみの量が増えてきています。

燃やすごみの中で、多くを占めているのが古紙類です。

リサイクルできる古紙類を燃やすのは、もったいないことですし、燃やすと、残った灰を埋め立てることになります。

ちょっとした努力ですぐに分別できる段ボール、カタログ、パンフレット、コピー紙、新聞、雑誌など、古紙類はリサイクルしましょう。

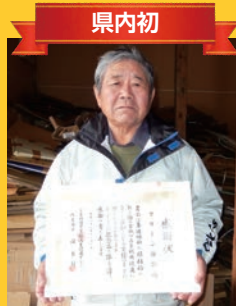
### 燃やすごみの量の推移



## 古紙回収の集団回収団体へ感謝状

昨年12月、公益財団法人古紙再生促進センター(東京都中央区)から新潟県としては初めて、長年、古紙の集団回収に取り組んでいる13団体へ感謝状が贈呈され、市内の「クリーン諏訪」にも県内第1号の一つとして感謝状が贈られました。

「クリーン諏訪」は、三島地域の吉崎地区で資源回収を行う団体で、平成15年4月から活動を始め、現在はメンバー7人で、「ごみの減量と地域でのボランティア活動と仲間づくり」を目的に毎月、資源回収を実施しています。



クリーン諏訪 代表 小林新司 さん

活動の継続には、後継者不足だったり、仲間づくりがうまくいかなかったり、理由で解散ということが多々あるようですが、「クリーン諏訪」は、このたび感謝状をいただき、今更のように「継続とは力なり」の意を強くしています。

今後も地域住民のご理解とご協力で活動を永続的に続けていきたいと思えます。

そして、この活動に関わる者として健康寿命を延ばすことも、社会貢献の一つではないかと思っています。

### ごみ収納枠の“強風対策”は万全ですか？

ごみ収納枠が、風で飛ばされて自動車に接触する事故が発生しました。

「ごみ収納枠を固定する」、「重しを載せる」など、ごみ収納枠が、強風で飛ばされないように、管理に気をつけてください。



### よくある質問 Q&A



Q. 「古着・古布」に分別して出せる物かどうか迷っています。

A. 古着は中古衣料として再使用しますので、汚れや破れがない物で、ボタンやファスナーは取らずに、ご自分が譲り受けたときに使用できるかどうかで判断してください。名前が書いてある物も出せます。品目で迷ったときは、環境業務課(☎ 0258-24-2837)へ問い合わせるか、市ホームページの判別表を参考にしてください。

古着・古布として出せる物の判別表 で検索